

### 区かく整理（農地）

昔の田や畑は、面積が小さく、形がそろっていないかかったり、傾き<sup>かたむ</sup>があつたりしました。農業機械が、どんどん発達してくるにつれて、今までの田や畑で、機械を使うことは、たいへん不便でした。

農村の近代化をすすめるためにも、機械を取り入れた生産方法をとらなければなりません。そのためには、田や畑をたいらし、一枚一枚を広くすることが必要です。これが区かく整理です。

村では、昭和三十五年から昭和四十七年までの間に、多く行われました。



きちんと整った田畑(二子塚方部)